



妙高高原北小学校

所在地 妙高市大字田切 1 2 0 番地
 電話 86-2105 FAX 86-2398
 ホームページ
<http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/kogenkita-s/otayori/index.html>



1 学校の概要

- (1) 創立 明治 22 年 9 月 1 日
 (2) 教職員 校長 岡田和則 教頭 大野隆司
 教諭 9 名 養護教諭 1 名
 主任 1 名 教育補助員 1 名 特別支援教育
 支援員 1 名 用務員 1 名
 (3) 学級編制

学 年	学級	男	女	合 計
第 1 学年	1	5	5	1 0
第 2 学年	1	2	6	8
第 3 学年	1	4	6	1 0
第 4 学年	1	3	6	9
第 5 学年	1	7	1 0	1 7
第 6 学年	1	5	5	1 0
特別支援	2	8	0	8
合 計	8	3 4	3 8	7 2

2 学校経営の基本構想

「みんなが行きたくなる学校 明日も来たくなる学校」を目指し、児童、保護者、地域、教職員の「合力」を図る。学校課題を①学力向上、②困難に挑戦する心の育成、③外国語活動とおとしたコミュニケーション能力の育成とし、学校に関わる全ての方々の総力を結集した取組を推進する。

3 教育目標

「豊かな心で 自ら学び たくましく」

4 年度の重点目標及び努力事項

- (1) 重点目標
 相手の思いを尊重し、仲間と共に行動する子どもを育てる
- (2) 努力事項
- 確かな学力と学習意欲の向上
 - ・基礎的な知識や技能の確実な習得
 - ・自ら進んで学習に取り組む意欲の育成
 - 豊かな心と好ましい人間関係の育成
 - ・正しく判断し、主体的に行動する子どもの育成
 - ・相手との好ましい人間関係をつくるためのコミュニケーション力の育成
 - たくましい体の育成と生活習慣の定着
 - ・めあてに向かって自ら体を動かす子どもの育成
 - ・望ましい生活習慣を身に付けた子どもの育成

5 研修計画

- (1) 研究主題
 思いや考えを聞き合い、仲間と共に活動する子どもの育成 ～「主体的・対話的で深い学び」のある授業を目指した授業改善～

(2) 主題設定の理由

当校では、児童の学力の実態から、「確かな学力と学習意欲の向上」をグランドデザインの中核に据え、研究主題を「思いや考えを聞き合い、仲間と共に活動する子どもの育成」と設定し、「主体的・対話的で深い学び」のある授業を目指し研修を進めてきた。

児童の興味をひく課題を工夫することで、学ぶ意欲が高まり、よく考える姿が多く見られた。また、教師が児童に自分の考えをしっかりと見せる手立てを講じてきたことで、児童は自信をもって考えを交流し合うことができるようになってきた。児童のアンケート結果からも、「話したり聞いたりしながら進んで学習する」、「授業がよく分かる」と肯定的評価をしていることが分かった。学習への意欲の高まりや教師の授業の工夫が学習理解の向上につながっていると考える。

そこで、本年度も「聞く力」に焦点をあて、目指す子どもの姿をしっかりとイメージし、その姿に結びつく手立てを検討し、実践を積み重ね、研究主題の具現化を図る。

(3) 研究内容

①授業研究・授業実践

- ・研究科目（教科の指定なし）を選び、「授業改善の手立て」を検討し、実践を重ねる。
- ・「主体的・対話的で深い学び」を授業改善の視点とし、児童の実態把握をもとにした実践者の視点を加え、手立てを工夫する。
- ・各学年、しらかば・もみじ学級が 1 回ずつ授業公開する。

②授業公開の進め方

- ・公開授業は、指導案（A4 1 枚程度）を作成する。
- ・授業後、児童の具体的な学びの姿をもとに意見交換の時間をもつ。

6 主な行事の予定

- 4 月：始業式、入学式、交通安全教室、1 年生を迎える会
 5 月：避難訓練、青空大運動会
 6 月：避難訓練、5 年自然教室、6 年妙高フレンド・スクール
 7 月：終業式
 8 月：始業式
 9 月：避難訓練、なかよしウォークラリー、合同マラソン大会
 10 月：青空子どもまつり、6 年修学旅行
 11 月：スキー部結団式
 12 月：終業式
 1 月：始業式、校内書き初め大会、避難訓練
 2 月：下学年アルペン教室、信越学童親善スキー大会、なかよし雪上フェスティバル
 3 月：6 年生を送る会、終業式、卒業式